

そろそろ 宇宙は 近くなる!

参加費
無料

定員
300名

参加締切
**2026
8/5** 水
※定員に達し次第
締め切ります。

宇宙ステーションに300日以上滞在したり
子どもたちと一緒に成層圏での実験を成功させたり
宇宙が普通になってきた時代。
次はあなたが宇宙で何をするか
具体的に考えたい2時間です。



2026年8月8日(土)
14:00 ~ 16:15(開場 13:30)

会場 | 富山県民共生センター
サンフォルテ
(富山市湊入船町 6-7)



◀ 参加申込はこちら
(推奨年齢：小学校中学年以上)

SPEAKER



提供：JAXA

油井 亀美也

JAXA 宇宙飛行士

SPEAKER



北原 達正

e-kagaku 代表理事



| Kimiya Yui

宇宙飛行士運用技術ユニット 宇宙飛行士グループ 宇宙飛行士

1970年長野県生まれ。2015年、第44次/第45次長期滞在クルーのフライトエンジニアとして国際宇宙ステーション(ISS)に約142日間滞在。滞在中は、宇宙ステーション補給機「こうのとり」5号機のキャプチャ(把持)を含むロボティクス運用、宇宙環境を利用した日本および国際パートナーの科学実験、医学実験などを実施した。2025年8月から2026年1月にかけて、Crew-11のISS第73次/第74次長期滞在クルーとして約166日間滞在。滞在中は「きぼう」での様々な実験・技術実証、通信環境整備、広報活動を通じて有人宇宙活動の発展に貢献。



株式会社 サイエンス・ラボ 代表取締役 / 株式会社 Digital Head 代表取締役 /
日本経済新聞宇宙プロジェクトアンバサダー

1958年佐賀県生まれ。2006年株式会社サイエンス・ラボを設立し、海陽学園など多くの学校のICT教育に貢献。明法中学・高等学校では明法GE(グローバル エンデバーズ) Chief Educational Directorに就任する。その後、いわき科学教育推進協議会を設立。廃校を活用した ICT 人材育成のための拠点 e-kagaku 宇宙センターを創設。2019年には世界初となる小中学生、高校生による自作観測機での成層圏探査実験を成功させる。2022 年 JAXA と共同研究契約締結。2025年独自開発した小型人工衛星(IWATO)を9月アメリカより打ち上げ、10月に国際宇宙ステーションより放出。

TIME SCHEDULE

14:00 開会/挨拶
講演Ⅰ「宇宙の仕事とくらし」
JAXA 宇宙飛行士 油井亀美也氏

15:00 休憩

15:15 講演Ⅱ
「小学生から本物の人工衛星にチャレンジさせた3つの理由」
 (一社) e-kagaku国際科学教育協会 代表理事 北原達正氏

16:15 閉会



 ACCESS

**富山県民共生センター
サンフォルテ**

富山市湊入船町 6-7

お問い合わせ

ISTS プレイベント運営事務局
(株式会社 PCO 内 ※平日 9:00 ~ 17:00)
富山市桜橋通り2 - 25 TEL.076-461-5718
E-mail event@pcojapan.jp

